

鷹番住区住民会議 避難所運営協議会 鷹番小学校部会

「第 1 回鷹番小学校避難所運営訓練」

平成 28 年 2 月 20 日 (土)

午前 9 : 00 ~ 12 : 00

於 鷹番小学校

避難所運営協議会：鷹番住区住民会議、中央町 1 丁目町会、鷹番 1・2 丁目町会、清水町会
協力：目黒区（防災課・参集職員）、鷹番小学校、目黒消防署碑文谷出張所
目黒消防団第 7 分団

鷹番住区住民会議（鷹番住区）では平成 26 年 12 月に「避難所運営協議会」が設立されました。協議会では、災害発生時に避難所となる「碑文谷公園」と「鷹番小学校」で円滑な避難所の開設・運営が行われるように地域住民が様々な活動をしています。

「鷹番小学校部会」では、2 月 20 日（土）に初めての避難所運営訓練を行いました。



○訓練開始の挨拶



○区職員の紹介

◇訓練は午前 9 時より、協議会委員と関係者総勢 60 名以上で始めました。



○本部前のテント張り
避難者の最初の受付場所になります



○地域避難所の幟と消防署の応援
幟が地域避難所であることの目印です

◇避難所運営協議会には役割によっていくつかの班がありますが、それぞれの役割ごとに協議してきた内容を実地検証するのが今回の訓練の目的です。



○防災資機材倉庫を開く



○保健・衛生班による資材の点検

◇避難者の最初の受け入れ場所になる体育館では、どのようなレイアウトにすればよいかが実際に考えられ、共通のイメージを持つことができました。



○2×3間（12畳）のブルーシートを配置
全体で14枚設置可能



○弱者用にマット、間仕切りの例

◇最初の避難先になる体育館では12畳のブルーシートが14枚設置できました。避難者1人が1畳分のスペースとすると168人が避難できます。避難者は順次校舎の教室に移動していく予定です。



○出入口の目隠し案

◇当日は途中から雨が降り出したため、体育館に移動して消防署・消防団による避難所で必要になる訓練を行いました。また、防災課より簡易トイレや投光機などの資器材の取り扱いを教えてくださいました。



○三角巾・包帯の足防護の指導



○簡易担架の訓練



○簡易トイレの座椅子部分



○簡易トイレの組み立て完成



○投光機の組み立て



○最後に校長先生の挨拶

協議会ではさらに活動を進め、いざという時の備えを確かなものにしていきたいと考えています。備えをして、実際には何も起こらなかったというのが理想ですがそれは誰にも分かりません…2か所の避難所を運営するにはまだまだ人手が足りません。どうぞ皆様のご参加をよろしくお願いいたします。